

公益社団法人愛知県医師会 第12回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年7月20日(木) 午後3時40分～午後5時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義政 市川朝洋

理事／吉田 貴 伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗

榎尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子 瀬瀬雅明 細川秀一

森 孝生 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田 洋 一

欠席者

理事／野田正治

代議員会副議長／山本 楯

議事録作成者 前橋正之

※内容を勘案し、報告事項21の次に報告事項24について報告し、続いて報告事項22、報告事項23、報告事項25と議事を進めた。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人愛知県歯科医師会(会長 内堀典保)主催の平成29年度愛知県歯科医師会医療連携講演会〔11/12(日)〕の共催について

榎尾理事より説明され、承認された。

(2) 日本医師会治験推進評価委員会委員就任の承認について

樫尾理事より説明され、石川直久氏の就任が承認された。なお、任期は委嘱日から平成30年3月31日まで。

(3) 平成29年8月1日付 特別職員の採用について

樫尾理事より、本件は人事案件であるため、本会議の最後に諮ると発言され、了承された。

内容について樫尾理事より説明され、承認された。

(4) 世界医師会(WMA)シカゴ総会〔10/12(木)～16(月)〕について

柵木会長より説明され、柵木会長の出席が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、下記の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について承認を求め、承認された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	8/7(月)	全国健康保険協会愛知支部と公益社団法人愛知県医師会による意見交換会	5階医師連盟会議室	加藤理事 樋口理事
2	*9/28(木)	平成29年度『自賠責保険研修会』	中日パレス	浅井理事 森理事

3. 委員会委員の委嘱について

(1) 社保指導委員会委員の変更について

加藤理事より説明され、国保審査会長の変更に伴い、野村雅則先生から真野和夫先生への変更が承認された。

(2) 産業保健部会幹事会幹事の変更について

西山理事より説明され、愛知県歯科医師会の役員交代に伴い、佐藤理之先生から小川直孝先生への変更が承認された。

4. インフルエンザ予防接種補助事業に関する契約及びインフルエンザ予防接種補助事業に関する業務委託契約について

細川理事より説明され、「インフルエンザ予防接種補助事業に関する契約」を本会と健康保険組合連合会愛知連合会にて契約し、「インフルエンザ予防接種補助事業に関する業務委託契約」を本会とNPO法人健康情報処理センターあいちにて契約することが承認された。

5. 優良看護職員の厚生労働大臣表彰受章候補者の推薦について

大輪理事より説明され、藤田保健衛生大学病院の眞野恵子氏を推薦することが承認された。

6. 医療従事者の認知症対応力向上研修〔7/29(土)〕の講師謝礼について

林理事より説明され、承認された。

—協議事項—

7. 会費の減免申請について

西山理事より説明され、一宮市医師会より申請があった会費減免申請が承認された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第1回常任委員会〔7/5(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、特別委員会委員並びに顧問の委嘱があり、本会の加藤理事が社会保険特別委員会の委員長となったこと、関西医師会連合常任委員会に、地域医療構想に関する議題を提出することとなったことが報告された。また、平成29年度中部医師会連合諸会議等の開催日程について確認された。

2. 日医第4回医療政策会議〔7/13(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、猪飼周平氏(一橋大学大学院社会学研究科教授)の「生活保障の新しい作法：保健・医療・福祉を包含する生活モデル」、香取照幸氏(アゼルバイジャン大使)の「全体連関のなかでの社会保障」の二題の講演があったと報告された。

3. 日本医師会理事会〔7/18(火)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、理事打合会において、介護現場にも日本医師会主導の倫理教育を実施することが検討されたこと、第6回「日本医師会赤ひげ大賞」候補者推薦依頼について説明があったこと、支払基金業務効率化・高度化計画について報告があったこと、無痛分娩に係る新聞報道とリピーター対策について報告されたこと、遠隔診療に関する取り扱い等について検討されたことを報告された。また、理事会において、中医協の委員変更や社会保険・介護保険の同時改定について報告・検討されたと説明された。

4. 日本医師会勤務医委員会〔7/14(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(健)理事より、日医の「医師の働き方検討委員会」へ泉委員長はじめ4名の委員が勤務医委員会より出席しており、植山委員の提言メモの説明があったと報告された。議論の中心は地域医療の確保と医師の健康確保であり、医師の応召の義務を含めて早急に議論する必要があるとされた。また、今村副会長からは県の勤務改善支援センターに病院から相談があれば労基の関与は少なくなるはずであると指摘があったが、市川副会長より、実際に労基法違反等があれば労基は関与せざるを得ないと補足説明された。

5. 日医平成29年度第2回医師会共同利用施設検討委員会〔7/12(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、答申作成へ向けての議論や医師会共同利用施設「診療所」、「その

他施設」についての審議が行われたと報告された。

6. 第29回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」〔7/15(土)・16(日)〕
について

(日本医師会主催：晴海グランドホテル)

浅井理事より、「研修医へのカリキュラム立案」をテーマに1泊2日の合宿形式にて標記ワークショップが開催され、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針(平成16年3月18日付け医政発第0318008号)に則り計16時間15分の講習を受講し、修了証書を受取ったと報告された。

【本会関係会議について】

7. 愛知県医師会倫理委員会〔7/18(火)〕について

(501会議室)

伊藤(健)理事より、公益社団法人愛知県医師会倫理委員会規程の一部改正について、改正点等の説明を行ったこと、岩田直之先生(いわたこどもクリニック：一宮市)より倫理審査申請のあった「一宮市における学校検尿事業の実態調査研究」について協議し、特に問題ないとのことで承認されたことが報告された。また、その他、申請書の様式、同意書等について検討したと報告された。

8. 調査室委員会〔7/11(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、調査室だよりとして会員意識及び実態調査の解説記事を発表したこと、今回より順次委員ごとに発表・愛知医報に掲載することを報告された。また、第11回医療計画の見直し等に関する検討会、第3回愛知県医師会地域医療政策研究機構、遠隔診療について解説したこと、その他MEDIFAX、Twitter記事についても解説・議論したことを報告された。

9. 第1回愛知県医師会立名古屋助産師学院運営協議会〔7/14(金)〕について

(愛知県医師会立名古屋助産師学院主催：501会議室)

大輪理事より、学院の今後について議論され、留年者や休学者が出た場合の措置や備品や書類の保管方法について継続して検討することとなったと報告された。

10. 母体保護法指定医師審査委員会〔7/12(水)〕について

(801会議室)

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承されたと報告された。また、シルバーカード講習会の出席者報告があったこと、母体保護法指定医師の指定基準について、(小)委員会を立ち上げ、研修機関の指定や症例実績の数について検討することとなったことが報告された。

1 1. 学校保健部会幹事会〔7/11(火)〕について

(6階研修室)

瀨瀬理事より、協議事項では8月7日に開催する小児CKD(慢性腎臓病)対策講習会について講師の上村幹事より概要説明があり、愛知県小児保健協会学術研修会の一般演題募集について協力依頼を行ったこと、報告事項では関係会議の報告を行ったことを説明された。

1 2. 広報委員会〔7/12(水)〕について

(501会議室)

瀨瀬理事より、愛知医報のトップ掲載予定や表紙掲載写真や、会員から投稿された原稿の掲載可否について検討したと報告された。投稿原稿は3名より寄稿され、2名の原稿はそのまま掲載し、もう1名は表現の一部修正を行い、執筆者承諾の上、掲載することとなったこと、また、地区医師会だよりについて、今後は「地区だより」と名称を改め、内容を医師会活動に限定しないこととする事としたことが報告された。その他、愛知医報の表紙掲載写真について、特に冬の作品を募集している旨説明があり、本会役員からの応募も歓迎する旨周知された。

1 3. 病院の認知症対応力向上事業第3回認知症対応病院実地指導企画支援会議〔7/10(月)〕について

(501会議室)

林理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修について、受講者のグループ割や当日の資料、進行について確認がなされたこと、演習で使用する事例サンプルは、今年度より初めて複数取り上げることとなったことが報告された。また、認知症対応病院実地指導について、今年度の協力病院および指導病院の報告がなされ、7/13(木)に開催する事前説明会の出席者や進行について確認がなされたと説明された。

1 4. 在宅医療サポートセンター実務者協議会〔7/12(水)〕について

(9階大講堂)

林理事より、今年度の事業運営状況および各地域の医療介護資源、看取り数などの実態を把握するため、各調査への協力依頼を行ったと報告された。事業成果報告会では、名古屋・東三河北部・東三河南部医療圏のサポートセンターよりこれまでの取組成果や影響、今後の展望や提言について発表があり、それぞれに対し名古屋大学総長補佐・水野正明先生より講評を受けたと説明された。

1 5. 病院の認知症対応力向上事業認知症対応病院実地指導事前説明会〔7/13(木)〕について

(6階研修室)

林理事より、当事業への協力病院及び指導病院に参加いただき、高齢福祉課の小木曾課長より概要説明を、名鉄病院認知症疾患医療センター長の宮尾眞一先生より事業説明を行ったと報告された。

1 6. 地域医療介護委員会〔7/18(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

林理事より、シンポジウムのパネリストが決定したとの報告がなされたこと、前回に引き続きテーマについて協議し、保健・医療・福祉の連携強化の観点から、「在宅医療の看取りについて～多職種で支える穏やかなゴール～」に決定したことが報告された。また、シンポジウムの実施に伴う看取りに関する調査内容について協議したと報告された。

1 7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記研修会について報告された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*7/8(土)	BLS&AED 講習会	18名	細川理事 大輪理事
2	7/9(日)	愛知県医師会設立 70 周年記念特別演奏会	1,912名	樫尾理事 加藤理事
3	7/14(金)	健康教育講座	166名	瀨瀬理事 吉田理事
4	7/15(土)	平成 29 年度母体保護法指定医師講習会	278名	伊藤(富)理事 西山理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 8. 愛知県医療審議会医療体制部会〔7/7(金)〕について

(愛知県主催：自治センター)

柵木会長より、愛知県地域保健医療計画の素案の決定、平成 29 年度における病床整備計画の取扱いの決定について議論されたと報告された。なお、例年 6 月、12 月の 2 回行っている病床整備について、今年度は 8 月のみとなったと説明された。

1 9. 第 1 回あいち医療ツーリズム推進協議会〔7/11(火)〕について

(愛知県主催：県庁本庁舎)

柵木会長より、平成 29 年度の医療ツーリズム推進に関する取り組みについて議論したと報告された。本県においては、大村知事も医療ツーリズムを推進する意向であること、また、県内での取り組みとして、藤田保健衛生大学の星長委員より、専用の外来と病棟を整備していること、医療法人偕行会の川原委員より、健診に

注力していることが報告されたと説明された。

20. 愛知県社会福祉審議会〔7/11(火)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

横井副会長より、第7期愛知県高齢者健康福祉計画の策定、第5期愛知県障害福祉計画の策定、配偶者からの暴力防止及び被害者支援基本計画(4次)の策定について議論されたと報告された。

21. 第2回オレンジタウン構想地域連携ワーキンググループ〔6/29(木)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

城副会長より、今回臨時委員として、(公社)認知症の人と家族の会愛知県支部の代表が参加された。認知症の人とその家族が接する機会の多い職種で働く人たちに企業サポーターを養成するために、実態調査を行うこととなったと報告された。認知症サポート医の活動実態を把握し、ニーズ、地域包括支援センターとの連携状況についても把握する。また、若年性認知症の人への就労継続支援等についても検討していくと説明された。

22. 平成29年度第1回愛知県健康づくり推進協議会〔7/5(水)〕について

(愛知県主催：愛知県庁本庁舎)

城副会長より、健康日本21あいち新計画は、平成25年より34年までの10年間で、本年が中間評価の年度であると説明された。策定時より悪くなっている項目は、健康寿命の延伸、COPDの認知度の向上、60歳までの男性、女性の肥満、飲酒している者の減少、健康増進計画を策定している市町村数であり、口腔の健康では、若い世代への啓発、がんの正しい知識の啓発、がん患者の就労などが課題となっていると報告された。

23. 支払基金幹事会〔7/12(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

城副会長より、平成28年度の審査状況について報告があったこと、支払基金業務効率化・高度化計画について説明があり、現行定員の20%の削減を計画的に進めるとともに、常勤医師・看護師など医療専門職等の活用拡大を図り、人材の高度化を進めるよう計画されていることが報告された。

24. 第1回オレンジタウン構想研究・病院ワーキンググループ〔7/13(木)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

城副会長より、認知症をテーマとした産官学連携のための協議会の立ち上げのため、3つの具体的事例が提示され、特に名古屋大学NICの活動状況が説明されたと報告された。介護ロボット等の開発について産官学で共同研究されているが、認知症の分野でのロボット技術の利用など漠然としていること、長寿研とあいち

健康プラザの連携ラボを開設し、認知症予防プログラム、認知症予防リーダーの育成などの事業を行う予定であると説明された。

25. 平成29年度愛知県健康推進学校総合審査会〔7/14(金)〕について

(愛知県教育委員会主催：愛知県三の丸庁舎)

城副会長より、小学校、中学校、特別支援学校1,413校より736校の応募があり、特別優秀校は、小学校4校、中学校2校、特別支援学校1校、優秀校は、小学校4校、優良校は、小学校5校、中学校3校、特別支援学校3校を決定したと報告された。また、入選校は、小学校13校、中学校8校を決定し、全校の職員での取り組み、外部講師の導入、口腔ケアなどが評価されたと報告された。

26. 平成29年度愛知県地方精神保健福祉審議会〔7/6(木)〕について

(愛知県主催：愛知県図書館)

西山理事より、愛知県地域保健医療計画(精神保健医療対策)の見直しについて現行の精神保健医療対策は平成29年度で終わり、厚労省より「精神疾患の医療体制の構築に係る指針」が示され、それに沿って見直しをすることになったと報告された。

27. 番組審議会〔7/13(木)〕について

(テレビ愛知株式会社：テレビ愛知本社)

瀧瀬理事より、新委員長を選任を行ったと報告された。

28. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち第3回運営委員会〔7/12(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

細川理事より、社用車リース更新、寄付依頼について協議を行ったと報告された。

【その他事項について】

29. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年7月20日